

憲法理念の実現をめざす第 60 回大会（護憲大会）概要

10月2日現在

大会の名称：平和への誓い 憲法でまもる 私たちの未来

憲法理念の実現をめざす第 60 回大会（略称・第 60 回護憲大会）

大会の主催：憲法理念の実現をめざす第 60 回大会実行委員会（略称・第 60 回護憲大会実行委員会）

大会スローガン： ※現在調整中につき、昨年のもを掲載します

- ・改憲発議を最終的に断念させるとともに、戦争法をはじめとした違憲立法を廃止しよう
- ・敵基地攻撃能力の保有、GDP 2% 枠突破や自衛隊明記の 9 条改悪を阻止し、軍拡路線を止めよう
- ・民意を踏みにじって強行される沖縄・辺野古新基地建設を阻止しよう
- ・日米地位協定の抜本的改定と米軍基地の縮小・撤去をすすめよう
- ・オスプレイ配備、南西諸島ミサイル基地化、自衛隊基地・米軍基地の相互運用や合同演習の増大など日米軍事一体化を阻止しよう
- ・災害救助隊の整備など、憲法理念にもとづく平和基本法を制定しよう
- ・東北アジアの市民連帯を基本に対話と協調の平和外交を実現させよう
- ・侵略戦争と植民地支配の歴史と責任を明確にし、アジアとの和解をすすめよう
- ・「格差と貧困」を解消し、差別や人権侵害のない多民族・多文化共生社会をつくろう
- ・原発事故被災者の支援打ち切りを許さず、東電・政府の責任による解決を求めよう
- ・原発推進のエネルギー政策を転換し、自然エネルギー中心の循環型社会を築こう
- ・危険な原発再稼働に反対するとともに、破たんした核燃料サイクル計画を断念させよう
- ・子どもの権利条約に基づく教育・福祉・環境を実現しよう
- ・地方の自立と市民政治を確立しよう

日時と場所：11月11日（土）～11月13日（月） 新潟県・新潟市

①代表者会議	11月11日（土）12：00～13：00	新潟県民会館内会議室
・分科会打ち合わせ		
②オープニング	11月11日（土）13：30～14：00	新潟県民会館大ホール
③開会総会	11月11日（土）14：00～15：00	〃
④メイン企画	11月11日（土）15：00～17：00	〃
⑤分科会	11月12日（日）09：30～12：30	新潟市内各会場
⑥フィールドワーク	11月12日（日）09：00～17：00	※8：50新潟駅南口集合
⑦ひろば	11月12日（日）14：00～16：00	新潟市内各会場
⑧閉会総会	11月13日（月）09：30～11：00	新潟市音楽文化会館ホール

※各会場の位置については下記 url からご覧ください。

https://www.google.com/maps/d/u/0/edit?mid=1oBxBHUU1tzsfddHAw9pgb3LzWpkB_0o&usp=sharing

持ち方・内容：

【1日目】

- ◎開会総会 11月11日（土）14：00～15：00
- ①総合司会 (地元実行委員会)
 - ②主催者あいさつ 実行委員会委員長（平和フォーラム代表） 藤本泰成
 - ③地元あいさつ 現地実行委員会委員長
 - ④連帯あいさつ
 - ⑤来賓あいさつ 地元自治体首長など
 - ⑥基調提案 実行委員会事務局長（平和フォーラム事務局長） 染裕之

- ◎メイン企画 15：00～17：00

テーマ：「憲法審査会の現実と今後の私たちのとりくみ」

コーディネーター：飯島滋明さん（名古屋学院大学教授）

パネリスト：新垣邦男さん（衆議院憲法審査会委員）

打越さく良さん（参議院憲法審査会委員）

杉尾秀哉さん（参議院憲法審査会幹事）

吉田晴美さん（衆議院憲法審査会委員）

（一部調整中）

改憲勢力が憲法改正の実現に向けて具体的に進めていくとすれば、憲法改正原案の作成、憲法審査会での原案の議論が前提となることから、憲法審査会の動向に着目する必要があります。しかし、憲法審査会ではどのような議論がなされ、どのような状況になっているのか等の情報が多くの人々に正確に提供されているとは言えない現実があります。

本シンポジウムでは衆議院と参議院の憲法審査会の審議状況、問題などを憲法審査会の委員である国会議員の方々から報告を受け、その問題点を共有するとともに私たちの取り組みについて今護憲大会で確認していくことを目的とします。

【2日目】

- ◎分科会 11月12日（日）9：30～12：30 新潟市内各会場

第1分科会：「現下の改憲情勢」 東映ホテル1階「白鳥の間」

問題提起・助言者：飯島滋明さん（名古屋学院大学教授）

メイン企画のシンポジウムで、改憲に向けた国会内での動きの実態を共に確認しました。これを踏まえつつ、改憲発議を阻止するためのとりくみをすすめるうえで問われている課題をともに考えます。

第2分科会：「軍拡・基地強化」 シルバーホテル5階「万代の間」

問題提起・助言者：（調整中）

岸田政権は「台湾有事」などを叫びながら、際限のない基地・軍備強化にひた走っています。こうしたなか沖縄をはじめとする基地立地の地域住民への負担・抑圧は、さらに高まっています。「日米地位協定」がもたらしている現実に注目し、議論します。

第3分科会：「ジェンダー平等」 アートホテル4階「越後の間」A

問題提起・助言者：戒能民江さん（お茶の水女子大学名誉教授）

来年4月、女性支援新法（「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」）が施行されます。この法律によって、従来ジェンダーの視点が欠けていた社会福祉政策が、どのように変わることが期待できるのでしょうか。女性の人権保障に向けた課題を考えます。

第4分科会：「歴史認識」 アートホテル4階「越後の間」B
問題提起・助言者：吉澤文寿さん（新潟国際情報大学教授）
（もう一方講師を調整中です）

今年に関東大震災 100 年でしたが、虐殺の事実に向き合わない日本政治の有様がいつそう明白になりました。新潟でも、佐渡金山の世界遺産登録が問題となっています。こうした歴史修正の動きを許さず、歴史に向き合っていくために何が問われているのでしょうか。

第5分科会：「憲法を学ぶ」 東映ホテル2階「朱鷺の間」
問題提起・助言者：清水雅彦さん（日本体育大学教授）

自民党のみならず維新なども加わっての「改憲」の大合唱が続いています。しかし、日本国憲法はほんとうに古び、時代に合わなくなっているのでしょうか。いまいちどその理念を振り返り、憲法を活かすために学ぶ機会としていきます。

◎フィールドワーク 11月12日（日）9：00～17：00

「新潟水俣病を学ぶ」 ※参加費7000円（昼食込）／定員50人（先着順）

新潟水俣病を発生させた旧昭和電工鹿瀬工場及びその周辺施設を、長年水俣病問題にかかわってきた新潟水俣病共闘会議のメンバーらが案内します。新潟水俣病被害者との懇談も予定しています。

【予定コース】※8：50集合

1号車：新潟駅南口発→鹿瀬発電所展望台→アセトアルデヒド施設跡地前（赤道）→排水口→釣浜河原→釣浜集会所（昼食・被害者交流）→新潟水俣病資料館見学→新潟駅南口着

2号車：新潟駅南口発→アセトアルデヒド施設跡地前（赤道）→排水口→鹿瀬発電所展望台→満願寺「水門」→横越農村環境改善センター（昼食・被害者交流）→新潟水俣病資料館見学→新潟駅南口着

※見学スペースが狭いため1・2号車に別れます。振り分けは事務局で行います。

※バス座席は間隔を空けず全席利用を予定しています。 ※歩きやすい服装、靴を推奨します。

◎ひろば 11月12日（日）14：00～16：00

①地元企画「脱原発型社会を構想する」 東映ホテル1階「白鳥の間」

メイン講師：飯田哲也（環境エネルギー政策研究所所長）

パネリスト：横山由美子（一般社団法人おらってにいがた市民エネルギー協議会副代表理事）

／中山均（新潟市議、緑・にいがた代表）／現地柏崎から

コーディネーター：佐々木寛（新潟国際情報大学教授）

②基地問題交流会（企画：全国基地問題ネットワーク） シルバーホテル5階「万代の間」

◎地元特別企画 11月12日（日）17：30～19：30

「地酒交流会」 東映ホテル1階「白鳥の間」 ※参加費6500円

新潟県内の日本酒の銘柄が大集結！ 美味しいお酒とごはんを語り合いましょう！

新潟県には酒蔵が89蔵あり、全国で最も多い数。上中下越の厳選した約30銘柄を提供します！

ビールとソフトドリンクも準備しております。お酒の飲めない方、飲まない方もぜひご参加ください。

※代表登録用紙に参加人数を記入してください。

【3日目】

- ◎閉会総会 11月13日(月) 09:30～11:00 新潟市音楽文化会館ホール
- ①特別提起 (課題別に4～5程度)
 - ②大会のまとめ 実行委員会事務局長
 - ③遠藤三郎賞表彰
 - ④平和運動賞表彰
 - ⑤大会アピール 提案・実行委員会
 - ⑥閉会あいさつ 実行委員会

規模：1500人をベースの目標として、地元および地方組織・中央団体への要請を行います。

宿泊：宿泊については、それぞれでのご手配を基本にします。

必要な方は、新潟現地の旅行代理店「(株)ユニバーサルトラベル」が相談窓口となりますが、ご案内できる部屋数が限られておりますので、部屋数・相談時期によっては対応ができない場合があります。利用される方は早めのご相談をお願いします。

【お問い合わせ先】(株)ユニバーサルトラベル 担当：宮崎様
TEL:025-286-2550 FAX:025-286-2005

実行委員会：フォーラム平和・人権・環境内

〒101-0062 千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館

tel:03-5289-8222 fax:03-5289-8223

- | | | |
|-----|--------|----------------------------|
| ※役員 | 実行委員長 | <u>藤本泰成</u> (平和フォーラム共同代表) |
| | 副実行委員長 | 齋藤悦男 (新潟県実行委員会委員長) |
| | | 池之谷潤 (平和フォーラム副代表) |
| | | 岡本吉洋 (平和フォーラム副代表) |
| | | <u>岩倉朋視</u> (平和フォーラム副代表) |
| | | 奥節代 (平和フォーラム副代表) |
| | 事務局長 | <u>染裕之</u> (平和フォーラム事務局長) |
| | 副事務局長 | <u>田中直樹</u> (平和フォーラム副事務局長) |
| | | 谷雅志 (平和フォーラム副事務局長) |
| | 事務局次長 | 有田純也 (新潟県実行委員会事務局長) |
| | | 山本圭介 (平和フォーラム事務局) |
| | | 市原まち子 (平和フォーラム事務局) |
| | 実行委員 | (平和フォーラム運営委員・実行委員会参加団体代表) |

以上